

高円寺学園 中学部

だれにでもやさしい学校図書館

今の学校図書館

本校は小中一貫教育校であり、小学生と中学生が一緒に利用する図書・ラーニングセンターである。各教科での探究学習や、総合的な学習の時間での校外学習・修学旅行での事前事後学習、進路学習での職業調べなどに利用している。また、読書支援として授業に関連する本や、自分自身や社会について深く考えられる本の紹介等を行っている。

学校図書館の運営

- ・ 図書担当教員 小1名 中1名、学校司書 小1名 中1名で運営し、小中9年間を見通した学校図書館全体計画としている。
- ・ 図書・ラーニングセンターだよりを発行し、テーマにそったおすすめの本や新着図書の紹介をしている。
- ・ 教職員版の図書館通信を発行し、授業での学校図書館や資料の活用、生徒の貸出冊数などを共有している。

1年間の主な活動

- | | |
|-----|---|
| 4月 | 図書・ラーニングセンター オリエンテーション |
| 7月 | 職場体験の受け入れ
オープンスペースを活用した図書展示と貸出
(図書委員おすすめの本) |
| 8月 | 蔵書点検 |
| 12月 | オープンスペースを活用した図書展示と貸出
(先生のおすすめの本) |
| 2月 | 中学生から小学生におすすめの本の紹介 |
| 通年 | 各教科、総合的な学習の時間の授業支援資料提供
学級文庫の選定
貸出ランクアップ
図書委員会活動の支援 |

特色ある取組

- ・ オープンスペースを活用し、杉並区立図書館『いま、この本』、図書委員おすすめの本、先生のおすすめの本などの本を紹介し、貸出をしている。



- ・ 朝読書活動として、中学生が自分のテーマとして考えられる、まとまった文章の作品が読めるように、学校司書が選定した学級文庫を設置している。
- ・ 8年生の職場体験先として生徒を受け入れ、学校図書館という職場と学校司書の仕事について簡単に説明し、書架整理、貸出返却、リーディングトラッカーづくりを体験させている。
- ・ 授業支援では図書資料の提供と同時にロイロノート等を活用しオンライン情報源を紹介し、情報活用能力の育成を支援している。
- ・ 効果的な授業支援のため、小学部と相互に資料を貸借している。また区内小中学校、区立図書館と連携し、学習に必要な資料を提供している。

これからの学校図書館

- ・ 小中一貫教育校として図書委員会を中心とした交流を通して学校図書館行事や読書活動を推進する。
- ・ 9年間を見通し、自ら学ぶための情報活用能力の育成を図る。
- ・ 小中学生が交流できる場と教室外の居場所として環境を整える。
- ・ 「読書バリアフリー」の観点から資料収集と環境整備をすすめる、インクルーシブ教育を支える。